



S様が好きな なでこの花

ひかり

施設長 小川内秀樹

いつも声をかけてくれてありがとうございます。うれしいわぁ。
S様の耳元で話しかけると、いつも必ず返して下さる言葉でした。行事などで、周囲で楽しくやっていると、耳元で説明したり、雰囲気をお伝えしたり、フラダンスの踊りを手で添えて動いたりした事を思い出します。礼拝では、一番前の席で、耳に自分の手をそば立てて、牧師先生の話を聴いておられました。息子様、娘様にとっては、なるべく人に頼らないで、自分でしっかり生きてきた母だったそうです。
お亡くなりになったS様のお別れ会。協力牧師の佐々木先生が、キリストによる希望というメッセージを語って下さいました。息子様は、ここでの生活を幸せだったと思います。涙ながらに語って下さいました。

一月のボランティアと実習生
山田国昭様 風見とみ子様 高須佳代様 矢花光様
大塚満様 協力牧師の方々 初釜ボランティアの方々
きぬ居宅実習生
いつも寒い働き ありがとうございます。



年初め 顔に墨塗り ハイ、ポーズ



自熱! ストラックアウト

正月レクリエーション

ヘルパー副主任 大橋実
一月一日から三日まで、ショートステイ円形ホールにて正月レクリエーションを行いました。はじめに、お正月「雪」といった冬らしい歌を皆さまで歌いました。昔から親しまれていた曲が多く、懐かしそうに歌われていました。
次に職員同士が対決する羽子板が行われました。今年は初めて羽子板をする職員が多く、思うように回数伸びませんでした。最後までストラックアウトを行いました。点数の表示されたボールを投げる競技ですが、皆さま一生懸命取り組んで下さり、おおいに楽しむことができました。
新しい年の始まりに、ご利用者の皆さまと楽しい時間を過ごす事が出来、本当に感謝です。二〇一八年も皆さまにとって良い一年となりますよう、心から祈りいたします。

介護者教室のお知らせ

テーマ 「高齢者の食事のポイント」
日時 三月十七日(土)午後二時～三時半
場所 筑波キングス・ガーデン
地域交流カフェどうの木の講席
大根 和美 (筑波キングス・ガーデン 管理栄養士)
送迎の必要の方は事前にご連絡ください。お問い合わせは、居宅介護支援事業所 電話 〇二九七-二四一五-一六六 担当 園城寺 おんじょうじ 青藤
★介護者教室の会場は、**どうの木の1F**です。
特養の隣の施設、障がい者施設グループホーム内にあります。日常は、カフェテリアとなっておりますので、ぜひ、お越しください。



参加者の方にシフォンケーキとコーヒを御用意してお待ちしています!

【編集後記】
少しずつ暖かい日が増えて参りましたが、まだまだ寒い日が続きます。お体に気を付けてお過ごしください。ヘルパー 栗崎 内田

相談員 日誌
飯山 佳成子
ある夜、寝つけずにソファで過ごしていたI様と何気ない会話。まだ寝ないの? 今、寝るよ! 今日寒いね。何か温かい物でも食べたいね。
あぁ、あれがいいよ。餡子のさ。甘いやつ! 小豆をさ、大きな鍋でじっくり煮るんだよ。砂糖もたっぷり入れてさ。二人で全部食べちゃうよ。一週間くらいかけてさ。あれはね、うまいよ。もったいなくて一日でなんか食べられないよ! 満面の笑みで話す様子に、疲れも飛んで和やかな気持ちになった。利用当初は、気難しく、怒鳴る事も多かったのに、すっかり穏やかになって、こうして話しているとは。今、身寄りのないI様のこれからを考えている。自分の責任とらなきゃいけないもんな。I様が、ぼつりと言った。何の心配もせずに、これからは穏やかに過ごしてほしいと願う。

機関紙ほほえみの記事は、筑波キングスガーデン個人情報保護方針に基づき、了解を頂いた上で掲載させて頂いております。



(NO.355) 特別養護老人ホーム 筑波キングス・ガーデン 0297(24)5139



深津 實様
深津 敬子様 長女
私の父親は、若い頃から土方の仕事をしており、私たち家族の生計を立てていました。父親は、お酒が大好きで仕事から帰って来ると、直ぐお酒を飲んで寝ていました。そんな父親が定年まで三十五年間仕事を切った仕事を自分で見つけて来ては、やっていた。今から九年前、母が脳梗塞で倒れ、西部病院へ入院してしまいました。父は毎日病院へ行って、洗濯物を持って帰っては自分で洗って、また病院へ持ち帰っていました。そんな生活が九年間続き、母が亡くなりました。その頃は、お酒は全く飲まなくなり、あんなにお酒が好きだった父も、自分の健康にも気を付けるようになりました。

これからは、冬は暖かいし、夏は涼しいキングスガーデンでお世話になり、穏やかに過ごせたらいいと思います。私たち家族も温かく見守っています。

初釜

ヘルパー 小野村 麻樹
しかし、確かに、神は聞き入れ、私の祈りの声に留められた。詩篇六十六編十九節

一月八日に毎年恒例の初釜を行いました。着物を着たヘルパー二人が、ご利用者の前に出ると、あら、似合うわね。昔は着物を着たり、着付けもしたことあるよ。と喜んでお話しして下さいました。ヘルパーは最初緊張した表情でしたが、お茶の作法を覚えて頂いている時は、真剣な表情で取り組み、ご利用者の前で披露しました。
その後、ご利用者様にもお抹茶や、和菓子を提供すると、美味しいね、もう食べ終わっちゃった、もった頂戴。と完食されました。また、ご利用者にもお抹茶をたてて頂きました。昔、茶道の経験がある方はご自分でお抹茶をたて、召し上がりました。また、経験がない方も、真剣に取り組む様子が見られ、普段と違う雰囲気を感じて頂き、楽しんでもらえました。

みなが寝静かですわね!



茶道・尺八ボランティアの皆様



抹茶おいしいわぁ お手前と尺八の生演奏 ありがとうございます

二月	一月の誕生会
六日 笠川昌彦様	昭和二十年二月五日 七十三歳
六日 大正 三十三日	昭和二十三年二月五日 九十四歳
六日 大正 九日	昭和二十九年二月八日 九十八歳
六日 大正 十一日	昭和三十年二月十六日 九十七歳
六日 大正 十八日	昭和五年二月二十二日 八十八歳
六日 大正 二十五日	昭和十七年二月二十四日 七十六歳
六日 大正 二十八日	
六日 大正 二十九日	
六日 大正 三十日	
六日 大正 三十一日	
六日 大正 三十二日	
六日 大正 三十三日	
六日 大正 三十四日	
六日 大正 三十五日	
六日 大正 三十六日	
六日 大正 三十七日	
六日 大正 三十八日	
六日 大正 三十九日	
六日 大正 四十日	
六日 大正 四十一日	
六日 大正 四十二日	
六日 大正 四十三日	
六日 大正 四十四日	
六日 大正 四十五日	
六日 大正 四十六日	
六日 大正 四十七日	
六日 大正 四十八日	
六日 大正 四十九日	
六日 大正 五十日	
六日 大正 五十一日	
六日 大正 五十二日	
六日 大正 五十三日	
六日 大正 五十四日	
六日 大正 五十五日	
六日 大正 五十六日	
六日 大正 五十七日	
六日 大正 五十八日	
六日 大正 五十九日	
六日 大正 六十日	
六日 大正 六十一日	
六日 大正 六十二日	
六日 大正 六十三日	
六日 大正 六十四日	
六日 大正 六十五日	
六日 大正 六十六日	
六日 大正 六十七日	
六日 大正 六十八日	
六日 大正 六十九日	
六日 大正 七十日	
六日 大正 七十一日	
六日 大正 七十二日	
六日 大正 七十三日	
六日 大正 七十四日	
六日 大正 七十五日	
六日 大正 七十六日	
六日 大正 七十七日	
六日 大正 七十八日	
六日 大正 七十九日	
六日 大正 八十日	
六日 大正 八十一日	
六日 大正 八十二日	
六日 大正 八十三日	
六日 大正 八十四日	
六日 大正 八十五日	
六日 大正 八十六日	
六日 大正 八十七日	
六日 大正 八十八日	
六日 大正 八十九日	
六日 大正 九十日	
六日 大正 九十一日	
六日 大正 九十二日	
六日 大正 九十三日	
六日 大正 九十四日	
六日 大正 九十五日	
六日 大正 九十六日	
六日 大正 九十七日	
六日 大正 九十八日	
六日 大正 九十九日	
六日 大正 一百日	

星野富弘 花の詩画展 に寄せて
理事 長兼 総合施設長 宇都宮和子
特養の隣接地にある地域交流カフェ「どうの木の1F」には、星野富弘さんの花の詩画集全巻が置いてあります。木の香りがするカフェに星野さんの絵が飾られると素敵ですね、という言葉に心が留まり、この「どうの木の1F」を、もともと地域の方々に活用して頂きたい。ほんの少しの時間でもゆっくり楽しんで頂ければと思い、星野富弘さんの詩画展」を開催する事にしました。四月十日から五月十四日まで約一か月間、オープンには星野富弘美術館館長さんをお招きし、講話と音楽、五月一日にはレインボウミーニジックの佐々木様のコンサートを予定しています。どうの木の木は毎日十一時から十五時までオープン。地域の皆様と「どうの木の1F」で、静かな交流の出来る事を祈っています。「日のほんのひと時も、静かな物と向かい合いたい」と今日も花が咲いている「花の詩画集」より。私も人生の放課後、ゆっくり楽しみたいと思います。桜の咲く頃を楽しみに。。

- 聖慶式 シヤスミン理美容
- うたあそび
- 大生屋販売
- シヤスミン理美容
- バレンタイン製茶
- 書道クラブ
- リジエン理美容 音楽と書道クラブ
- ケキカフェ
- 聖慶式 シヤスミン理美容
- うたあそび
- 大生屋販売
- シヤスミン理美容
- バレンタイン製茶
- 書道クラブ
- リジエン理美容 音楽と書道クラブ
- ケキカフェ